



2023年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年6月14日

上場会社名 グローバルスタイル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7126 URL <https://www.global-style.jp/corporate/company/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田城 弘志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 名本 育広 TEL 06-6206-2711
 四半期報告書提出予定日 2023年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第3四半期の業績（2022年8月1日～2023年4月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第3四半期	7,844	15.4	554	23.7	581	27.5	415	45.9
2022年7月期第3四半期	6,796	5.7	447	96.7	455	92.2	284	86.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第3四半期	132.48	125.51
2022年7月期第3四半期	96.82	88.23

(注) 2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第3四半期	7,913	2,006	25.4
2022年7月期	6,681	1,605	24.0

(参考) 自己資本 2023年7月期第3四半期 2,006百万円 2022年7月期 1,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2023年7月期	—	0.00	—	—	—
2023年7月期（予想）	—	—	—	26.00	26.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2 2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年7月期の1株当たりの期末配当金については、当該株式分割前の実際の配当金を記載しております。

3. 2023年7月期の業績予想（2022年8月1日～2023年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,553	16.0	633	15.3	659	17.8	422	23.0	137.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を計算しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年7月期3Q	3,502,744株	2022年7月期	3,502,744株
② 期末自己株式数	2023年7月期3Q	304,935株	2022年7月期	434,008株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年7月期3Q	3,134,430株	2022年7月期3Q	2,940,013株

(注) 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本書類に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行される事が決定され、社会経済活動も正常化へ向かい緩やかな回復基調となった一方、エネルギー価格の高騰や物価上昇等の影響は大きく、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が属するオーダースーツ業界におきましても、原材料価格の高騰や円安の影響による仕入原価の上昇など、厳しい事業環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては、「Enjoy Order すべてのお客様にオーダーメイドを楽しんでいただく」のコンセプトのもと、新規出店や新たな顧客サービスの開発、既存ストアブランドのリブランディング等に取り組んでまいりました。

まず、当第3四半期累計期間における新規出店といたしましては、8月に埼玉県初出店となる「GINZA Global Style COMFORT 大宮門街店」、9月に静岡県初出店となる「GINZA Global Style COMFORT 静岡呉服町店」、福岡県3店舗目となる「GINZA Global Style COMFORT セントシティ北九州店」、11月に千葉県初出店となる「GINZA Global Style COMFORT ビックカメラ千葉駅前店」、3月に「GINZA Global Style COMFORT 東京ミッドタウン八重洲店」、4月には「MARUNOUCHI Global Style 横浜スカイビル店」を出店いたしました。当該6店舗の出店は、同地域での更なる新規顧客の獲得を推進するとともに、既存顧客の利便性向上にも大きく寄与しております。

上記新規出店を含め、当第3四半期会計期間末の店舗数は36店舗となりました。

また、新たな顧客サービスとして10月より開始いたしました「GSクローゼット」につきましては、サービス開始より多くのお客様にご利用いただいております。今後お客様への認知度を高めていくことで、更に利用者数も増加していくものと見込んでおります。

加えて、既存ストアブランドである「MARUNOUCHI Global Style」業態のリブランディングも実施いたしました。当業態最大の特徴は、ヴィンテージ生地や1点物の生地など、他店には無い品ぞろえを実現している点であり、今後は、他のストアブランドと併せて、当業態でも積極的な出店を行ってまいります。

以上のような取り組みの結果、売上高につきましては、78億44百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、新規出店に伴う地代家賃やWEB広告施策実施による広告宣伝費等が増加したことから36億23百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益5億54百万円（前年同期比23.7%増）、経常利益5億81百万円（前年同期比27.5%増）、四半期純利益4億15百万円（前年同期比45.9%増）となりました。

当社はオーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ12億32百万円増加し、79億13百万円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末に比べ7億76百万円増加して、44億65百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が2億65百万円、受取手形及び売掛金が1億77百万円、原材料及び貯蔵品が2億41百万円、仕掛品が63百万円増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、新規出店により前事業年度末に比べ4億55百万円増加し、34億47百万円となりました。

（負債）

負債につきましては、前事業年度末に比べ8億31百万円増加し、59億7百万円となりました。

流動負債につきましては、前事業年度末に比べ9億9百万円増加し、42億31百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が1億17百万円、前受金が4億85百万円、短期借入金が増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前事業年度末に比べ78百万円減少し、16億75百万円となりました。主な変動要因は、その他固定負債が87百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

純資産につきましては、前事業年度末に比べ4億円増加し、20億6百万円となりました。主な変動要因は、前期の期末配当64百万円を実施した一方で、新株予約権の行使に伴う自己株式の処分等により自己株式が64百万円減少し、資本剰余金が16百万円減少したことに加え、四半期純利益4億15百万円を計上したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月期通期の業績予想につきましては、2022年9月14日の「2022年7月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,336,983	1,602,102
受取手形及び売掛金	322,939	500,343
商品及び製品	164,814	160,309
仕掛品	61,085	124,152
原材料及び貯蔵品	1,732,262	1,973,699
その他	81,011	117,329
貸倒引当金	△10,496	△12,354
流動資産合計	3,688,599	4,465,582
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,382,431	1,569,847
その他(純額)	811,198	967,990
有形固定資産合計	2,193,629	2,537,837
無形固定資産		
投資その他の資産	124,846	104,752
その他	676,102	807,217
貸倒引当金	△1,816	△1,816
投資その他の資産合計	674,286	805,400
固定資産合計	2,992,762	3,447,990
資産合計	6,681,362	7,913,573
負債の部		
流動負債		
買掛金	369,906	487,574
短期借入金	1,500,000	1,800,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	195,974	137,981
未払法人税等	138,557	101,897
契約負債	179,812	187,832
前受金	444,391	930,136
賞与引当金	-	27,460
役員賞与引当金	15,000	-
その他	418,574	498,977
流動負債合計	3,322,216	4,231,860
固定負債		
社債	170,000	140,000
長期借入金	1,017,232	1,000,754
退職給付引当金	53,671	59,109
資産除去債務	159,953	210,941
その他	352,611	264,662
固定負債合計	1,753,468	1,675,467
負債合計	5,075,685	5,907,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	143,381	127,005
利益剰余金	1,598,938	1,949,758
自己株式	△217,033	△152,565
株主資本合計	1,605,285	2,004,197
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	391	2,047
評価・換算差額等合計	391	2,047
純資産合計	1,605,677	2,006,244
負債純資産合計	6,681,362	7,913,573

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2022年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2023年4月30日)
売上高	6,796,989	7,844,799
売上原価	3,157,242	3,667,291
売上総利益	3,639,746	4,177,508
販売費及び一般管理費	3,191,794	3,623,386
営業利益	447,951	554,121
営業外収益		
受取利息	18	16
受取配当金	114	76
為替差益	766	1,555
賃貸料収入	38,547	59,197
物品売却収入	8,089	9,532
その他	2,731	2,498
営業外収益合計	50,267	72,877
営業外費用		
支払利息	22,546	20,853
賃貸収入原価	9,208	17,676
物品購入費用	3,934	5,315
その他	6,632	2,035
営業外費用合計	42,321	45,880
経常利益	455,897	581,118
特別利益		
協力金収入	1,723	-
特別利益合計	1,723	-
特別損失		
固定資産除却損	0	25,663
減損損失	9,149	-
事務所移転費用	-	3,863
その他	-	2,907
特別損失合計	9,149	32,434
税引前四半期純利益	448,471	548,683
法人税、住民税及び事業税	169,577	195,743
法人税等調整額	△5,746	△62,323
法人税等合計	163,831	133,419
四半期純利益	284,639	415,263

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社は、オーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。